

「(仮称)仙台市次期DX推進計画」策定支援業務 評価基準表

評価項目		評価基準	配点
1 事業者評価	実施体制	① 業務を確実に遂行するために必要な能力を有する管理責任者及び担当者を配置し、かつ適切に業務が分担されているか。	10
	経験・実績	② 事業者及び管理責任者・担当者が、業務を円滑に遂行するに足る類似業務の経験と実績を有しているか。	20
	専門性	③ 業務を確実に遂行するために必要な専門的知見・技術力を有するか。	20
	信頼性	④ 企画提案書・プレゼンテーション等を通じた説明や質疑への応答は、理論的でわかりやすく、的確なものであるか。	20
2 業務工程評価	適時性	① 業務工程におけるスケジュール・マイルストーンは無理がなく適切なものであるか。	30
	効果的な支援	② 計画策定にあたり本市との適切な役割分担のもと、本市負担軽減に資する支援業務を遂行するための工夫が示されているか。	30
3 提案評価	目的理解	① 本事業の目的・趣旨や委託内容を理解し、仕様書に即した内容となっているか。また、本市の計画等を踏まえた内容となっているか。	30
	社会動向の理解	② DXに関する潮流や国の動向・指針など、社会の動向を踏まえた提案となっているか。	30
	実現性	③ 提案内容は、具体的で現実に取り組めるものであるか。	20
	実効性	④ 本市DXの実効が上がる計画策定への支援が具体的に提案されているか。	30
	将来性	⑤ 次年度以降の将来を見据えた提案となっているか。	20
	独自提案	⑥ 仕様書に基づく業務のほか、高い実効性の期待できる独自の創意工夫がされた提案内容となっているか。	30
4 見積評価	コストの考え方 (見積価格)	① 提案内容と見積の項目・金額などとの関係が適切であるか。	10
合計			300